



# 萩原健太が語る 大滝詠一 「EACH TIME」 の魔法



1984年にリリースされた大滝詠一、生前最後のオリジナル・アルバム『EACH TIME』。再発されるたびに曲順が変わるなど、いつまでも最終形が見えないまま、今なおミステリアスに輝き続けるこの傑作の世界観を、発売40周年を迎えた今、改めて味わい直しましょう。

7/6

SAT

14:00-15:30

【日時】7月6日(土) 14:00~15:30

【会場】大和市文化創造拠点シリウス6階 生涯学習センター 601講習室

【定員】50名(先着) 【参加費】1,000円 【対象】大和市内在住・在勤・在学の方優先

【申込】6月1日(土) 10時から受付開始

お電話または6階生涯学習センター窓口へ

市外の方は、お席に空きがある場合、6/7(金) 10時からお申し込みできます。

右のQR、お電話または6階生涯学習センター窓口へ



お申込・お問合せ 046-261-0491

## ● 萩原健太 プロフィール Kenta Hagiwara Profile ●

1956年生まれ。音楽評論家、DJ。早稲田大学法学部卒業後、早川書房編集部勤務を経てフリーに。TBS系『三宅裕司のいかすバンド天国』(89~90年)やテレビ朝日系『タモリ倶楽部』内「空耳アワード」(93年~)の審査員なども担当。音楽評論の傍ら、音楽プロデュース、コンサート演出、作曲・編曲等も手がける。主なプロデュース作品は米米CLUB『Go Funk』、山崎まさよし『HOME』、憂歌団『知ってるかい!?!』、鈴木雅之『Funky Flag』など。主な著書に『70年代 シティ・ポップ・クロニクル』(エレキングブックス)、『ボブ・ディランは何を歌ってきたのか』(エレキングブックス)、『ザ・ビーチ・ボーイズ・ディスク・ガイド』(ミュージック・マガジン)、『ポップス・イン・ジャパン』(新潮文庫)、『はっぴいえんど伝説』文庫版(シンコー・ミュージック)などがある。

※天候や交通機関の運行状況及びその他不可抗力により、開催が中止となる場合があります。

※駐車場の数に限りがありますので公共の交通機関でお越しください。

主催 | やまとみらい(大和市文化創造拠点等 指定管理者) / 大和市生涯学習センター <https://yamato-bunka.jp>